

2004年4月1日(木)  
11:45am~1:45pm  
満開、花見日和!

天気/曇り  
気温/9度



④木の幹や根元にも花が咲いているのを発見。枝先の花よりも力強さを感じる。



③朝は風が冷たかったが、里見公園に着いたときにはすでに暑いと感じるくらいの陽気。満開で素晴らしい景色。2人組のご婦人が「見に来てよかったわね。きれいに咲いているわ」などと話しながら、通り過ぎていった。



⑤写真クラブの仲間に「里見公園の桜を見に行ってみたら」と勧められた男性。「真間川や中山法華経寺の桜は撮影したことがあったけど、この桜も見事だね。毎年来ようかな」とシャッターを切る。

2004年4月4日(日) 4:00pm~6:00pm  
みぞれ降る  
寂しい夜

天気/雨 気温/2度



⑥桜が咲く時期、土・日曜日の夜にはライトアップをしている里見公園。ライトアップ最終日の今日は1日中雨が降り、とても寒い。前日は快晴で暖かく、約1万5千人の花見客が夜桜を楽しんだそうだが、さすがに今日はカップルが3組と、犬の散歩で1人と1匹が通っただけ。

⑦風にハラリと散り、水たまりにヘタリと浮かぶ、力ない花びら。雨は次第にみぞれに変わり、真冬並みの寒さに変わった。吐く息は白く、指はかじかむ。



⑧午後6時には消灯。明朝には提灯もライトも片づけられてしまう。照明が消え、漆黒のやみの中にぼんやりと蛍光灯で青白く光る桜の姿は、少し怖い。



2004年4月10日(土)  
12:00am~1:00pm  
散った花、輝く新緑

天気/晴れ 気温/22度

⑨花が大方散ってしまった土曜日の昼。ぼかぼかした日差しが心地良い。花びらのじゅうたんの上で、お弁当を広げる人々が花見の余韻を味わっている。



⑩葉が風に揺れてさわさわと音を立てると、こもれ日の描く光の円もゆらゆらと揺れる。小さく丸い花びらと相まって、まるで地上の絵画のようだ。

⑪クモの手工品? 遠目に浮いて見えた花びら1枚。ツツジに張ったクモの巣に引っかかっていた。



毎年見事な桜が咲く里見公園で、ソメイヨシノが咲いてから散るまでの姿を追った桜日記をつけることにしました。いつ咲くかと心待ちにしているときも、満開の並木を見るときも、そして風に散る花びらの下を歩くときも、桜と相對するときはずっと心が高揚しました。いつもよりちょっと敏感になって、温度や風、木々の色などに変化を見つけると、こんなにもさまざまな発見があったのかと驚きます。足早に過ぎ去る桜の季節を見つめた16日間のうちにも、ほら、こんなに変わっているのです。

2004年3月26日(金)  
10:30am~11:30am  
ちらほらと咲き始めた

天気/曇り  
気温/9度



①肌寒く、冬物のコートがまだ手放せない。ここ数日は曇りがちで天候が不安定なせいか、ソメイヨシノは一斉に開花せずまだ大方が2分咲き。5割程度咲いていた木が2~3本だけある。遠くから見る木々の色は、冬の枯れ茶色とは明らかに色が違い、全体的にうっすらと赤みを帯びており、春を感じさせる。

②まだ花もまばらな寂しい雲田気の公園に、ちょっと気の早い花見客が数組いることに驚く。散歩がてら花を見に来ている人のほか、ほろ酔い気分が陽気な中高年の団体や、公園のベンチでお弁当を食べるカップルもいた。



Back ground  
観測地はどんなところ?

1959(昭和34)年に開設された里見公園は、国府台の江戸川沿いにある約8.4ヘクタールの公園です。噴水や花壇を配した西洋庭園、市の文化財になっている明戸古墳石棺や、北原白秋の旧宅「紫煙草舎」などもあり、見どころ満載。

桜の名所としても有名で、約240本も植えてあるソメイヨシノのほか、サトザクラやオオシマザクラもあります。花の咲く春には多くの花見客でにぎわいます。



いちかわ 春がきた、と声高に告げる木々。咲き誇る花の姿は美しく、はかなく。

# 定点観測 桜の咲く里見公園